

平成29年3月31日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(52回公演)報告

29.3.29 介護老人保健施設「いずみ熊谷」 熊谷市平戸

28年度最後の3月で4回目の公演です。

定例の練習日ではないが、午前9時30分から臨時の練習をして公演に臨みました。練習ではより綺麗に見栄え良くする事に重点を置き、処々細かい動作をチェックしました。今日公演する「いずみ熊谷」の途中にある「和とう」で美味しい昼食をとり、施設に向かいました。公演先の「いずみ熊谷」へは2回目の公演です。午後1時には施設に着きました。今日の衣装は正装です。早速着替えの部屋に案内され、先ずは女性の人々の着替えのため男性はロビーで雑談し、頃合いをみて我々も着替えました。昨夜の特訓のお陰で帯はスムーズに締められました。

開始時間2時に職員の吉田さんが迎えに来て、後に従って会場に入りました。

この施設には入所者80人、デイサービス30人程がおり、今日はデイの人が中心で、公演前から元気な人が集まった賑やかな声が聞かれました。 舩田さんからの口上から口唄とすだれ演技で公演が始まりました。次に「玉すだれ」の動きを解説、各人の得意ワザの披露、栗原さんの飾らない口調での「きよしのズンドコ節」に移りました。今日の「正装姿」に客席からは「きれいだね。」という声がアチコチから聞かれ、我々もちょっと得意になりました。根岸さんの「健康体操サザエさん」では、曲に合わせて全員で体を動かし笑顔になりました。次に「東京五輪音頭」を披露し予定していた約1時間の公演になりました。会場から「アンコール」の声々が聞かれ「麦畑」を演じて公演が終わりました。担当の吉田さんからは次回のオファーも戴き、今日の出来に満足し帰ってきました。



